

水産物流通の効率化、加工業の体質強化

市場統合の促進等を通じた産地流通機能の強化、安全・安心で高品質な水産加工品の開発や安定的な提供体制の確立等を進め、水産物流通の効率化、加工業の体質強化を推進。

13,671(11,469)百万円

1 ポイント

(1) 水産物流通システム改革事業 540(0)百万円

① 水産物産地流通機能強化対策事業 242(0)百万円

ア 水産物産地市場統合促進対策事業

統合又は統合を予定している市場における効率的な市場経営戦略を策定し、市場間における情報伝達システムを開発し、地域内における水産物の共同出荷・配送体制を確立するとともに、新たな輸送手段や流通経路の活用による販売先の開拓や産地消等の取組を推進。

イ 水産物産地販売力強化支援事業

産地の販売力強化のため、漁協が消費地へ直接出荷するための共同出荷、広報活動等の取組の促進や産地市場を担う人材育成のための派遣研修等を実施。

② 水産物サプライチェーン流通パイロット事業 298(0)百万円
食卓から生産に至るまでの水産物流通の連鎖全体(サプライチェーン)を改革し、流通経路の簡素化、物流の合理化、情報化等を推進。

(2) 水産加工地域再生強化総合対策事業 317(0)百万円

① 水産加工地域再生強化促進事業 226(0)百万円

ア 水産加工地域再生強化推進事業

水産加工地域の再生強化を図るため、地域主体の再生強化方針の策定とこれに基づく原料調達方法の改善、新規市場の開拓や加工業者による先駆的な取組の促進等を推進。

イ みなとまち水産加工振興事業

地域に密着した水産加工業の活性化を図るため、地域水産加工品の共通ブランド(ロゴ、コピー等)の策定、マーケティング対策、ブランド加工品の普及等の取組を推進。

② 高品質水産加工品技術開発事業 91(0)百万円

高品質で安全・安心な水産加工品を供給するため、未利用部位等の利用の促進や、イカ肉、ブナザケ、ほっけ等のすり身化など地域水産物の新規需要開拓に必要な水産加工技術の開発を実施。

(3) 生産流通構造再編支援基盤整備の推進(公共)

12,814(11,469)百万円

漁協合併や産地市場の統合等を支援するため、拠点漁港における大規模蓄養施設、水産施設用地等の整備に対して重点的な投資を実施。

2 事業実施主体 都道府県、民間団体等

3 補助率 定額、1/2等

【担当窓口課：水産庁加工流通課(03-3502-4190(直))】